

新型車両のデザインについて

しなの鉄道株式会社

1. 車両更新計画

- (1) 国・県・市町の支援のもと2019年度から8年かけて新型車両52両に置き換える計画
 (2) 初年度は利便性の向上、観光振興を主目的に復活させるライナー用車両を導入

	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	合計
両数	6	8	8	6	6	6	6	6	52
仕様	ライナー	一般							—

- (3) 初年度のライナー車両は2020年3月納車、2020年7月より営業運転開始予定
 (4) ライナー車両の運行形態 ①平日：朝夕の通勤利用 ※左記以外は
 (有料での運用) ②土日祝：観光利用 一般車両として運用

2. 新型車両について

- (1) 使用車両：株式会社総合車両製作所 「サスティナ」S23シリーズ 2両編成
 (2) コンセプト
 「人にやさしい」 … もっと安全に、もっと快適に
 「自然にやさしい」 … 美しく豊かな自然ときれいな空気を守り調和する
 「地域をつなぐ」 … 地域がつながり発展していく
 「地域の未来へ」 … 地域に貢献し、地域の未来に挑戦する
 (3) 新型車両の型式（新発表）
 SR1系（エス・アール・イチ系）
 Shinano Railway 1 ⇒ 「新たな歴史の始まり」「オリジナル」
 (4) 共通仕様：バリアフリートイレ、ドア開閉ボタン、車内案内表示 英語案内、他
 (5) ライナー固有仕様：デュアルシート、Wi-Fi、電源コンセント、カップホルダー

3. デザイン選定について

- (1) 6社によるデザインコンペを実施
 (2) コスト面からデザイン範囲を一般用車両は30%以内、ライナー用車両は全面に設定
 (3) 各14種類がノミネート、しなの鉄道社員により選定、沿線自治体からの承認

4. 一般車両デザイン (by カシヨ株式会社 様)

コンセプト ～ 地域に寄り添い、その先の未来へ ～

しなの鉄道は、明治から続く信越線を今に引き継ぐ鉄道会社。
 長野冬季五輪・パラリンピックを目前に控えた1997年に開業して以来、豊かな自然の中を走り抜ける赤い列車は、地域と共に発展して参りました。
 これまでの歴史を継承し、地域に寄り添いながら、変わりゆく時代のその先に挑戦していく、そんな、しなの鉄道の「想い」を表現しました。

【エクステリアデザイン解説】

- ・全体としては、しなの鉄道らしさの象徴である現115系車両の「赤」を継承
- ・赤は、社員の地域やお客様に寄せる「情熱」と「温かさ」を表現
- ・車両両端の曲線は、ご利用されるお客様や地域を包み込む「やさしさ」を表現
- ・ゴールドラインは、「地域の未来へ挑戦していく姿勢」を表現
- ・中央のラインは、沿線地域を一つに「つなぐ」「力をあわせる」を表現

【インテリアデザイン解説】

- ・座席は、シンボルカラーであり暖かみのある「赤」を背面に
- ・座面は、落ち着いた濃い「グレー」を使用
- ・壁面は、白をベースに側面に薄い木目を使い「上品」で「癒される」空間に

5. ライナー用車両 (by 株式会社アサヒエージェンシー 様)

コンセプト …… ～ 沿線に爽やかな新風を ～

信州を旅する人が抱く最初のイメージ。それは「高原の爽やかな風」
軽井沢から妙高高原まで続くしなの鉄道沿線には、自慢できる豊かな自然や魅力的な観光資源が多くあります。
沿線のあふれる魅力に「快適」で「快速」に導き、訪れた人と沿線に幸せをもたらす「爽やかな新風」になりたい、そんな「想い」を表現しました。

【エクステリアデザイン解説】

- ・前提として、観光利用者に向けたデザイン
- ・全体としては、信州の「爽やかな風」「沿線の豊かな風景」を表現
- ・色合いは、ロイヤルブルーとシャンパンゴールドとし旅の上質感と高級感を演出
- ・サイドの緑と水色のラインは、沿線の「山並み」と「清流」を表現
- ・シャンパンゴールドの4本線は、しなの鉄道現115系車両のDNAを継承

【インテリアデザイン解説】

- ・シートは、暖かみのある赤をベースに信州特産の「リンゴ」をデザインに
- ・床は、落ち着いた木目調のブラウンに

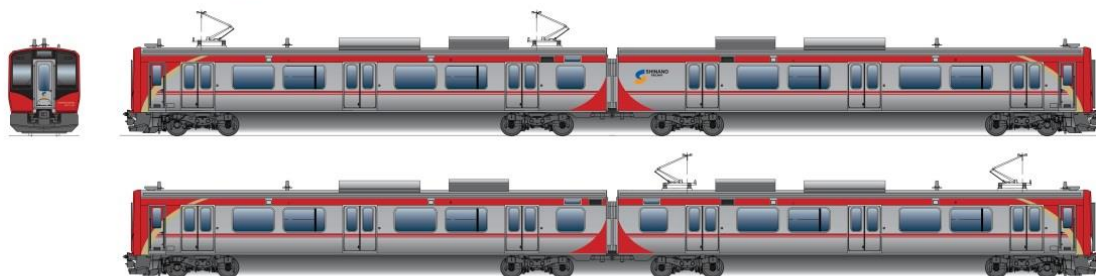
【シンボルマーク解説】

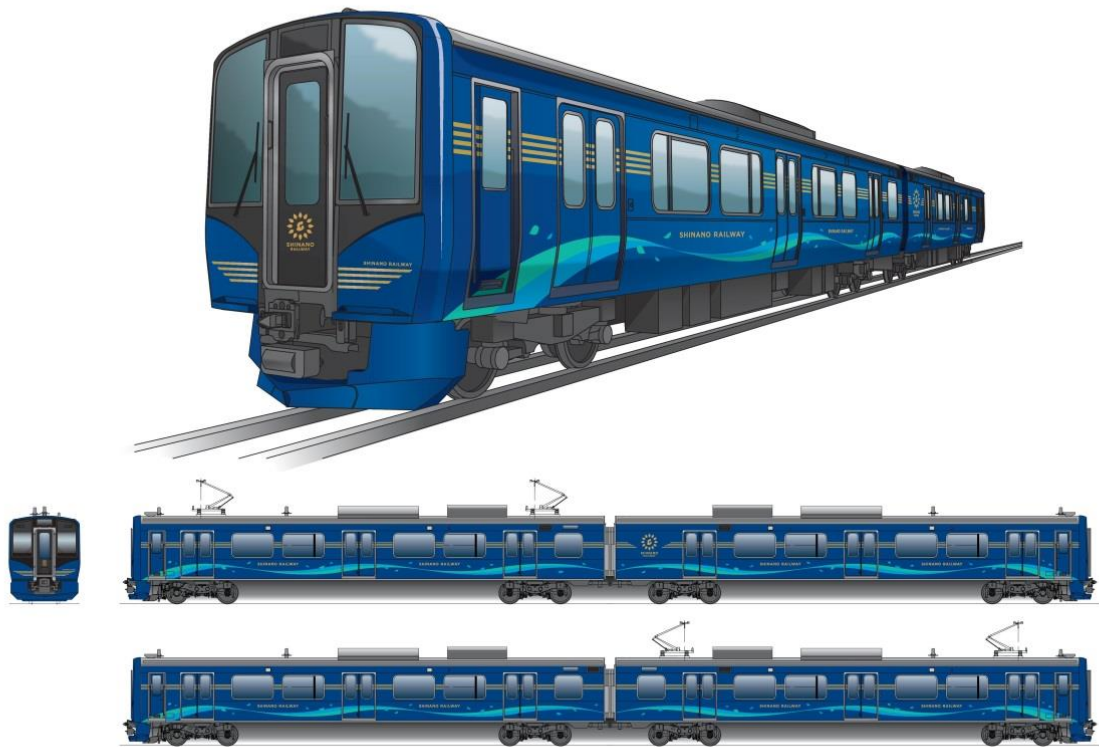
- ・12枚のリーフは、沿線の11市町と長野県を象徴
- ・Sを囲むリングは、各市町・県がつながることで輝かせる太陽をイメージ
- ・カラーバージョンのリーフでは、信州の四季の移り変わりを表現

【運用名称 (予定)】 ※正式には2020年1月までに発表します

- ・しなのサンライズ (朝方、小諸ー長野間)
- ・しなのサンセット (夕方、長野ー上田間)
- ・軽井沢リゾートライナー (軽井沢ー妙高高原間、長野ー軽井沢間)

以上







SHINANO
RAILWAY

ゴールドVer



SHINANO
RAILWAY

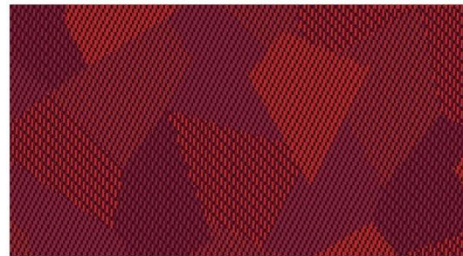
カラーVer

12枚のリーフはそれぞれ沿線11市町と長野県を象徴し、各市町と県が繋がることで地域を輝かせる太陽をイメージしたシンボルマーク。また同時に信州の自然と四季の移り変わりを表現しています。

内装マテリアル



●ライナー車両 座席生地



●一般車両 座席生地【背】



●側面(共通)



●一般車両 座席生地【座】

■本件に関するお問い合わせ先

しなの鉄道株式会社 経営企画課 (担当) 小林・山本

TEL 0268-21-4701/FAX 0268-21-4703